

## 令和3年度第3回堺市生涯学習支援計画懇話会 委員意見及び対応等について

### 【案件1】 パブリックコメントの実施結果について

委員名	意見内容	対応・本市の考え方
西田副座長	パブリックコメントについての意見はないが、生涯学習基本方針（案）の参考資料のところにはパブリックコメントの数が示されているだけで、「結果」が記載されていない。例えば、「参考にさせていただき、個別には回答させていただいたが、基本方針を変更する必要は認めなかった」というようなことを記載する必要はないか。	堺市生涯学習基本方針（案）25頁の参考資料 策定経過の「2 パブリックコメント」の項に以下の内容を追加します。 （5）基本方針への反映 基本方針の追加・修正はありません。
山口委員	全体的に具体的な要望が多い気がする。そこには、基本方針から市が取り組もうとしている事が読み取れない、市が発信していることが上手く伝わっていないのではと感じる。 ICTの活用に関しては、前向きな意見というよりコミュニケーションの取り方の難しさや、自発的に学習を進めることへの不安などもあると思う。 大学との連携については、社会人向け講義などの在り方に関して、広く市民が参加できる開催方法などの具体的な検討や情報発信の在り方を今一度考える必要があると思う。	本基本方針は、本市の今後の生涯学習施策の基本的な方針と取組の方向性を示すものとして策定します。 今後、この方針に基づき事業を展開する上で、ご指摘いただいた内容に留意し、事業内容の検討や各事業の情報発信に取り組みます。

### 【案件2】 堺市生涯学習基本方針（案）について

委員名	意見内容	対応・本市の考え方
草野委員	これからますます生涯学習の意義は高まることと思う。全ての人が学び続けることができる環境を作り、そこから、地域課題や社会問題を解決することにつながる取組となることを大いに期待している。 そのためにも、まず、この生涯学習基本方針を全市民に認知してもらえらることを願う。	ご意見のとおり、今後ますます生涯学習の意義は高まると考えています。 今回策定する堺市生涯学習基本方針の市民への周知に努め、また、これに沿った取組・事業を進めることで、地域課題や社会問題の解決につながるよう取組を進めます。
山口委員	全体的に今の社会情勢を踏まえて、まとまっていると思う。しかし、市民の意見にもあったように、何をどうするのか、というところが分かりづらいと感じてしまうことは否めない。 今後はICTをどう活用していくのか、活用にあたっては行政だけでなく、その情報を受け取る側の活用をどのように促進していくのかについて、これからも継続して検討することが必要と思う。	本基本方針は、本市の今後の生涯学習施策の基本的な方針と取組の方向性を示すものとして策定します。 今後、この方針に基づき各事業を展開する上で、ご指摘のあったICTの活用促進を含め、各事業の内容検討や情報発信に取り組みます。

### 【その他の意見】

#### ○会議の開催方法について（西田副座長）

このような懇話会は、他の委員の意見を聴いて、それに誘発されたり刺激されたりして意見が出てくるものであり、書面審議は向かないと感じた。コロナ禍で仕方ないところもあるが、オンラインでの開催は可能だったと思い、それが少し残念であった。